

# 管理栄養士国家試験 出題基準（ガイドライン）

『クエスチョン・バンク管理栄養士国家試験  
問題解説2027』掲載問題対応表



- これは本書『クエスチョン・バンク管理栄養士国家試験問題解説2027』に掲載されている問題が、管理栄養士国家試験出題基準（令和5年1月5日発表）でどの項目に該当するか\*をまとめた資料です。学習のための参考資料としてご活用ください。

\*複数項目に重複する内容を含む問題も多くございますので、あくまで目安としてご覧ください。  
表中に該当する問題の記載がない場合でも、他の問題にその内容が含まれている場合がございます。

## ■ガイドラインの見方■

大項目：中項目を束ねる見出し。

中項目：大項目に示される範囲内の各論的知識。管理栄養士国家試験の出題の範囲となる事項。

小項目：中項目に関する内容をわかりやすくするためのキーワード。これは、大項目、中項目に関連して出題される。出題範囲は記載された事項に限定されず、標準的な学生用教科書に記載されている程度の内容を含む。

〈 〉：関連する出題基準を示す。主として〈 〉内の出題科目部分で基本的事項について出題するが、その応用については当該出題科目でも出題する。

《 》：臨床栄養学において、疾患名については《 》内の出題科目部分を参照とする場合。

## ■掲載問題番号とページ番号の見方■

表中の大項目と中項目のアミかけ部分に問題番号とその掲載ページが記載されています。

例：問14001 p2 → 本書の2ページに掲載の14001番（2014年国試1番目）の問題

## ●社会・環境と健康

(出題のねらい)

○健康とは何か、そして人間の健康を規定する要因としての社会・環境に関する知識を問う。

○人々の健康状態とその規定要因を測定・評価し、健康の維持・増進や疾病予防に役立てる考え方とその取組についての理解を問う。

○保健・医療・福祉制度や関係法規の概要についての知識を問う。

大項目	中項目		小項目
1 社会と健康	A 健康の概念	24001 p3	a 健康の定義 b 健康づくりと健康管理
	B 公衆衛生の概念	18001 p7, 19001 p5, 21195 p888, 24137 p6, 25001 p4, 26001 別冊p2	a 公衆衛生と予防医学の歴史 b 公衆衛生の定義と目的 c 公衆衛生と予防医学；一次・二次・三次予防 d プライマリヘルスケア e ヘルスプロモーション f 公衆衛生活動の進め方；リスクアナリシス，マネジメントサイクル，地域診断 g 予防医学のアプローチ；ハイリスクアプローチ，ポピュレーションアプローチ，予防医学のパラドックス
	C 社会的公正と健康格差の是正	22002 p8	a 社会的公正の概念 b 健康の社会的決定要因，健康格差
2 環境と健康	A 生態系と人々の生活	—	a 生態系と環境の保全 b 地球規模の環境
	B 環境汚染と健康影響	14003 p9, 17002 p12, 19002 p11, 21001 p13	a 環境汚染；大気汚染，水質汚濁，土壤汚染 b 公害
	C 環境衛生	23003 p15, 24002 p14, 25002 p16, 26002 別冊p2	a 気候，季節 b 空気 c 温熱 d 放射線 e 上水道と下水道 f 廃棄物処理 g 建築物衛生
3 健康，疾病，行動に関わる統計資料	A 保健統計	19004 p17, 19158 p724	a 保健統計の概要
	B 人口静態統計	24003 p18, 25003 p19	a 人口静態統計と国勢調査 b 人口の推移；総人口，人口ピラミッド，人口指標 c 世界の人口
	C 人口動態統計	21002 p20, 21004 p22, 23004 p21, 25004 p23, 26003 別冊p2	a 人口動態統計と各指標の届出制度 b 出生 c 死亡 d 死因統計と死因分類（ICD） e 年齢調整死亡率；直接法，標準化死亡率 f 死産，周産期死亡，乳児死亡，妊産婦死亡
	D 生命表	23005改 p25	a 生命表 b 平均余命と平均寿命 c 健康寿命
	E 傷病統計	24004 p26, 26004 別冊p3	a 患者調査 b 国民生活基礎調査
	F 健康増進に関する統計	—	a 国民健康・栄養調査 b レセプト情報・特定健診等情報データベース（NDB），国保データベース（KDB）

大項目	中項目	小項目	
4 健康状態・疾病の測定と評価	A 疫学概念と指標	15005 p28, 17005 p27, 24005 p30, 26005 別冊 p3	a 疫学の定義, 対象と領域 b 疾病頻度の指標: 罹患率, 累積罹患率, 有病率, 致命率, 死亡率 c 曝露因子の影響評価; 相対危険, ハザード比, オッズ比, 寄与危険
	B 疫学の方法	16005 p32, 20004 p32, 22005 p31	a 記述疫学 b 横断研究 c 生態学的研究 (地域相関研究) d コホート研究 e 症例対照研究 f 介入研究 g ランダム化比較試験
	C バイアス, 交絡の制御と因果関係	26006 別冊 p3	a バイアス: 選択バイアス, 情報バイアス b 交絡と標準化 c 疫学研究の評価と因果関係のとらえ方, Hill の判定基準
	D スクリーニング	14008 p36, 17084 p35, 21005 p35, 22006 p37, 26007 別冊 p3	a スクリーニングの目的と適用条件 b スクリーニングの精度: 敏感度, 特異度, 陽性反応の中度, ROC 曲線
	E 根拠 (エビデンス) に基づいた医療 (EBM) 及び保健対策 (EBPH)	19006 p39, 24006 p31	a エビデンスの質のレベル b 系統的レビューとメタアナリシス c 診療ガイドライン, 保健政策におけるエビデンス
	F 疫学研究と倫理	25006 p40	a 人を対象とした研究調査における倫理的配慮; 研究倫理審査 b インフォームド・コンセントとオプトアウト c 利益相反
5 生活習慣 (ライフスタイル) の現状と対策	A 健康に関連する行動と社会	21007 p42, 24007 p41, 24142 p44, 25007 p49, 25143 p46, 26008 別冊 p4, 26141 別冊 p36	a 健康の生物心理社会モデル b 生活習慣病, NCDs の概念 c 健康日本21 (第二次) ※ ※次期国民健康づくり運動開始後は, 当該内容を含むこととする。
	B 身体活動, 運動	23007 改 p50, 25008 p51	a 身体活動・運動の現状 b 身体活動・運動の健康影響 c 健康づくりのための身体活動基準及び指針
	C 喫煙行動	19007 p52, 22008 改 p53	a 喫煙の現状 b 喫煙の健康影響と社会的問題 c 禁煙サポートと喫煙防止 d 受動喫煙防止 e その他のたばこ対策
	D 飲酒行動	18008 p54, 26009 別冊 p4	a 飲酒の現状 b 飲酒の健康影響と社会的問題 c アルコール対策と適正飲酒
	E 睡眠, 休養, ストレス	20006 改 p55, 26010 別冊 p4	a 睡眠と生活リズム b 睡眠障害と睡眠不足の現状, 睡眠指針 c 休養の概念と休養指針 d ストレスの概念とストレスマネジメント
	F 歯科口腔保健	25009 p56	a 歯・口腔の健康と食生活 b 歯・口腔と全身の健康 c 歯科口腔保健行動 d 歯科口腔保健対策

大項目	中項目		小項目
6 主要疾患の疫学と予防対策	A がん	18009 p42, 22009 p57, 24010 p58, 25010 p59	a 主要部位のがん b がん対策：がん対策基本法，がん対策推進基本計画，がん登録，がんと就労 c がん検診
	B 循環器疾患	20008 p60, 26011 別冊 p4	a 高血圧 b 脳血管疾患 c 心疾患
	C 代謝疾患	23010 p61, 24011 p62	a 肥満，メタボリックシンドローム b 糖尿病 c 脂質異常症
	D 骨・関節疾患	—	a 骨粗鬆症，骨折 b 変形性関節症 c ロコモティブシンドローム
	E 感染症	18012 p66, 24012 p63, 25011 p65	a 主要な感染症 b 感染症法 c 検疫と予防接種，感染症対策
	F 精神疾患	26012 別冊 p5	a 主要な精神疾患 b 精神保健対策 c 認知症
	G その他の疾患	25012 p67	a CKD b 呼吸器疾患；COPD c 肝疾患 d アレルギー疾患 e 難病法と難病対策
	H 自殺，不慮の事故，虐待，暴力	13013 p68, 23012 p68, 26013 別冊 p5	a 自殺 b 不慮の事故 c 虐待，暴力
7 保健・医療・福祉の制度	A 社会保障の概念	19011 p69, 25013 p69	a 社会保障の定義と歴史 b 公衆衛生と社会保障
	B 保健・医療・福祉における行政のしくみ	—	a 国の役割と法律 b 衛生法規の定義とその内容 c 地方自治のしくみ；地方自治法 d 都道府県の役割 e 市町村の役割 f 他職種の役割と連携
	C 医療制度	19012 p73, 20015 p72, 21012 p70, 23014 p76, 24014 p75, 26014 別冊 p5	a 医療保険制度 b 医療施設と医療従事者 c 医療費 d 医療法と医療計画 e 保険者の役割とデータヘルス計画
	D 福祉制度	19013 p77	a 福祉制度の概要と関連法規；児童福祉法，身体障害者福祉法，知的障害者福祉法，障害者総合支援法，老人福祉法 b 社会福祉 c 障害者福祉 d 在宅ケア，訪問看護
	E 地域保健	19014 p79, 22012 p78, 25014 p79, 26015 別冊 p5	a 地域保健活動の概要 b 地域保健法 c 保健所と従事者 d 市町村保健センターと従事者 e 地域における資源と連携 f 地域における健康危機管理；自然災害，感染症，食中毒

大項目	中項目	小項目
	F 母子保健	- a 母子保健の概要 b 母子保健法 c 母子健康手帳 d 乳幼児健康診査 e 新生児マススクリーニング f 健やか親子21 g 少子化対策；子ども・子育て支援新制度 h 児童虐待防止
	G 成人保健	17014 p81, 25015 p82, 26152 別冊 p39 a 生活習慣病の発症予防と重症化予防 b 特定健康診査・特定保健指導とその評価 c 高齢者の医療の確保に関する法律
	H 高齢者保健・介護	22014 p84, 24151 p89, 25016 p87 a 高齢者保健と介護の概要 b 介護保険法 c 介護予防 d 要介護認定とケアマネジメント e 地域包括支援センター f 介護施設, 老人保健施設 g 地域包括ケアシステム
	I 産業保健	17015 p90, 18017 p90, 21016 p91, 24015 p93 a 労働と健康 b 労働安全衛生法 c 労働安全衛生対策；作業管理, 作業環境管理, 健康管理 d 産業保健従事者 e 職業と健康障害；産業疲労, 職業病, 作業関連疾患 f 労働災害 g メンタルヘルス対策, 過労死対策
	J 学校保健	17016 p95, 24016 p94 a 学校保健の概要 b 学校保健統計；身体発育, 体力, 健康状態 c 学校保健安全法 d 学校保健安全対策 e 学校保健従事者 f 栄養教諭 g 学校感染症
	K 国際保健	20009 p10, 26016 別冊 p5 a 地球規模の健康問題 b 国際協力 c 持続可能な開発目標 (SDGs) d ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ (UHC) e 国際機関；世界保健機関 (WHO), 国連食糧農業機関 (FAO), コーデックス委員会 (CAC)

## ●人体の構造と機能及び疾病の成り立ち

(出題のねらい)

○人体の構造や機能についての系統的な理解を問う。

○主要疾患の成因、病態、診断及び治療についての知識を問う。

大項目	中項目		小項目
1 人体の構造	A 人体の構成	19018 p105, 20017 p106, 22017 p107, 24017 p103, 25036 p271, 26017 別冊p6	a 細胞, 組織, 器官 b 細胞内の構造と機能 c 細胞の増殖・分化
2 アミノ酸・たんぱく質・糖質・脂質・核酸の構造と機能	A アミノ酸・たんぱく質の構造・機能	21018 p110, 25018 p108, 26018 別冊p6	a アミノ酸 b ペプチド c たんぱく質
	B 糖質の構造・機能	20048 p113, 22018 p112	a 単糖類 b 少糖類 c 多糖類 d 複合糖質
	C 脂質の構造・機能	18019 p116, 21019 p115, 26019 別冊p7	a 脂肪酸 b トリグリセリド c コレステロール d リン脂質 e 糖脂質
	D 核酸の構造・機能	22019 p118, 23019 p119	a ヌクレオチド b DNA c RNA d 遺伝情報の伝達と発現
3 生体エネルギーと代謝	A 生体のエネルギー源と代謝	20020 p121, 25019 p122, 26020 別冊p7	a 異化, 同化 b ATP c 基質レベルのリン酸化 d 電子伝達系と酸化的リン酸化 e 脱共役たんぱく質 (UCP)
	B 酵素	19022 p124, 21020 p125, 23020 p124	a 酵素の分類 b 反応速度 c 活性の調節 d 補酵素, アイソザイム
4 アミノ酸・たんぱく質・糖質・脂質の代謝	A アミノ酸・たんぱく質の代謝	17022 p127, 25020 p129	a たんぱく質の合成 b たんぱく質の分解 c アミノ酸の分解; 炭素骨格代謝, 窒素代謝 d アミノ酸に由来する生体物質
	B 糖質の代謝	17023 p135, 20070 p134, 23021 p135, 26021 別冊p7	a 解糖系 b クエン酸回路 c ペントースリン酸回路 d グリコーゲンの合成・分解 e 糖新生 f 血糖の調節
	C 脂質の代謝	22021 p137	a トリグリセリド・脂肪酸の代謝 b エイコサノイドの代謝 c コレステロールの代謝 d 脂質の輸送とリポたんぱく質の代謝
	D 核酸の代謝	—	a プリン・ピリミジンの代謝
5 個体のホメオスタシスとその調節機構	A 情報伝達の機構	19024 p140, 24021 p140, 26022 別冊p7	a 細胞間情報伝達 b 内分泌系と神経系による調節 c 受容体の構造と機能 d 細胞内情報伝達
	B ホメオスタシス	21022 p142, 24022 p151, 25021 p143	a ホメオスタシスとフィードバック機構 b 体液のホメオスタシス c 体温の調節 d 生体機能の周期性変化 (概日リズム)

大項目	中項目		小項目
6 加齢・疾患に伴う変化	A 加齢に伴う変化	26023 別冊p7	a 分子レベルの老化 b 器官レベルの老化
	B 疾患に伴う変化	16024 p150, 22023 p148, 25022 p146	a 炎症と創傷治癒 b 変性 c 壊死, アポトーシス d 萎縮・肥大 e 化生 f 良性腫瘍, 悪性腫瘍 g 発がんのメカニズム: がん遺伝子, がん抑制遺伝子
	C 個体の死	—	a 心臓死 b 脳死と植物状態
7 疾患診断の概要	A 主な症候	17119 p152, 20025 p152, 22024 p153, 26184 別冊p52	a バイタルサイン b 全身症候: 発熱, 全身倦怠感, 体重減少・増加, ショック, 意識障害, 不穏, けいれん, めまい, 脱水, 浮腫 c その他の症候・病態: チアノーゼ, 黄疸, 発疹, 咯血, 頭痛, 運動麻痺, 腹痛, 悪心, 嘔吐, 嚥下困難, 食欲不振, 便秘, 下痢, 吐血, 下血, 腹部膨隆, 腹水, 睡眠障害
	B 臨床検査	21024 p154, 23024 p155, 25023 p157, 26030 別冊p9	a 種類と特性 b 基準値の考え方 c 一般臨床検査: 尿, 糞便, 咯痰 d 血液学検査 e 生化学検査 f 免疫学検査 g 微生物学検査 h 生理機能検査 i 画像検査
8 疾患治療の概要	A 種類と特徴	25024 p158, 26024 別冊p8	a 原因療法, 対症療法 b 保存療法, 根治療法
	B 治療の方法	17027 p159, 22025 p160, 23025 p160	a 栄養・食事療法 b 運動療法 c 薬物療法 d 手術療法 e 輸液, 輸血, 血液浄化 f 臓器・組織移植, 人工臓器 g 放射線治療 h リハビリテーション i 再生医療 j 救急救命治療 (クリティカルケア) k 緩和ケア l 終末期医療 (ターミナルケア) m 尊厳死
9 栄養障害と代謝疾患	A 栄養・代謝に関わるホルモン・サイトカイン	22026 p162, 23026 p161, 26025 別冊p8	a インスリン抵抗性に関わるホルモン b 摂食調節に関わるホルモン
	B 栄養障害	—	a 飢餓 b たんぱく質・エネルギー栄養障害 (PEM), 栄養失調症 c 悪液質 d ビタミン欠乏症・過剰症 e ミネラル欠乏症・過剰症
	C 肥満と代謝疾患	11149 p169, 18126 p184, 20027 p164, 24024 p172, 25119 p173, 26026 別冊p8	a 肥満, メタボリックシンドローム b 糖尿病 c 脂質異常症 d 高尿酸血症, 痛風
	D 先天性代謝異常症	21026 p188, 23136 p187	a アミノ酸代謝異常 b 脂質代謝異常 c 糖質代謝異常

大項目	中項目	小項目
10 消化器系	A 消化器系の構造と機能	19030 p192, 21027 p190, 22027 p194, 25026 p190 a 消化管の構造と機能 b 肝臓・胆嚢・膵臓の構造と機能 c 咀嚼く, 嚥下 d 消化管ホルモン e 消化, 吸収
	B 消化器疾患の成因・病態・診断・治療の概要	5015 p196, 16030 p214, 21028 p43, 23028 p208, 24026 p195, 25027 p203, 26027 別冊p8 a 口内炎, 舌炎 b 胃食道逆流症 c 胃潰瘍, 十二指腸潰瘍 d たんぱく漏出性胃腸症 e 炎症性腸疾患: クロウン病, 潰瘍性大腸炎 f 過敏性腸症候群 g 便秘 h 肝炎 i 肝硬変 j 脂肪肝, NAFLD・NASH k 胆石症, 胆嚢炎 l 膵炎 m 腸閉塞 (イレウス) n 消化器系の悪性腫瘍
11 循環器系	A 循環器系の構造と機能	23029 p215, 25028 p215, 26028 別冊p8 a 心臓の構造と機能 b 血管の構造と機能 c 体循環, 肺循環 d リンパの循環 e 血圧調節の機序
	B 循環器疾患の成因・病態・診断・治療の概要	11137追改 p254, 19032 p230, 21030 p218, 22030 p231, 25029 p223 a 虚血, 充血, うっ血 b 血栓, 塞栓 c 動脈硬化 d 高血圧症 e 虚血性心疾患: 狭心症, 心筋梗塞 f 不整脈: 心房細動, 心室細動, 心室頻拍 g 肺塞栓症 h 心不全 i 脳出血, 脳梗塞, くも膜下出血
12 腎・尿路系	A 腎・尿路系の構造と機能	12038 p233, 22032 p234, 23031 p233, 24029 p232, 25030 p232 a 腎臓の構造と機能 b 尿管・膀胱・尿道の構造と機能
	B 腎・尿路疾患の成因・病態・診断・治療の概要	11030 p145, 11139 p239, 11041 p247, 12140 p236, 24030 p241, 26029 別冊p9 a 急性糸球体腎炎 b ネフローゼ症候群 c 急性腎障害 (AKI) d CKD: [糖尿病性腎臓病 (DKD); 糖尿病腎症], 慢性糸球体腎炎, 腎硬化症 e 血液透析, 腹膜透析
13 内分泌系	A 内分泌器官と分泌ホルモン	21032 p250, 26031 別冊p9 a ホルモン分泌の調節機構 b 視床下部・下垂体ホルモン c 甲状腺ホルモン d カルシウム代謝調節ホルモン e 副腎皮質・髄質ホルモン f 膵島ホルモン g 性腺ホルモン
	B 内分泌疾患の成因・病態・診断・治療の概要	22033 p258, 24031 p252, 25032 p257, 25129 p670 a 下垂体の疾患 b 甲状腺の疾患 c 上皮小体 (副甲状腺) の疾患 d 副腎の疾患

大項目	中項目	小項目	
14 神経系	A 神経系の構造と機能	21034 p261, 23034 p259, 24032 p260, 26032 別冊p9	a 神経系の構造と機能 b 体性神経系の構造と機能 c 自律神経系の構造と機能 d 感覚器の構造と機能
	B 神経疾患の成因・病態・診断・治療の概要	20033 p262	a 認知症 b パーキンソン病・症候群
15 呼吸器系	A 呼吸器系の構造と機能	24033 p264, 25034 p265, 26033 別冊p9	a 気道の構造と機能 b 肺の構造と機能 c 血液による酸素・二酸化炭素運搬の仕組み
	B 呼吸器疾患の成因・病態・診断・治療の概要	24034 p267, 25035 p270, 26034 別冊p10	a COPD b 気管支喘息 c 肺炎 d 肺がん
16 運動器（筋・骨格）系	A 運動器系の構造と機能	17038 p275, 21036 p273, 22036 p274, 24035 p271, 24095 p272, 26035 別冊p10	a 骨・軟骨・関節・靭帯の構造と機能 b 骨の成長 c 骨のリモデリング d 骨格筋の構造と機能
	B 運動器疾患の成因・病態・診断・治療の概要	18037 p278, 20133 p280, 23036 p277, 25037 p276, 26036 別冊p10	a 骨粗鬆症 b 骨軟化症、くる病 c 変形性関節症 d フレイル e サルコペニア f ロコモティブシンドローム
17 生殖器系	A 生殖器系の構造と機能	14046 p282, 19040 p281	a 男性生殖器の構造と機能 b 女性生殖器の構造と機能 c 性周期、排卵の機序
	B 生殖器疾患の成因・病態・診断・治療	23037 p284, 24037 p284	a 男性生殖器疾患；前立腺肥大、前立腺がん b 女性生殖器疾患；乳がん、子宮体部がん、子宮頸がん
	C 妊娠と分娩・妊娠合併症	21037 p285, 25038 p287, 26037 別冊p10	a 受精と胎児の成長、胎盤 b 分娩、乳汁分泌 c 妊娠高血圧症候群 d 妊娠糖尿病
18 血液・凝固系	A 血液・凝固系の構造と機能	21038 p290, 25039 p289, 26038 別冊p10	a 血球の分化・成熟 b 赤血球、白血球、血小板 c 血漿たんぱく質 d 凝固・線溶系
	B 血液系疾患の成因・病態・診断・治療の概要	15143 p296, 20039 p291, 23039 p298, 24038 p292, 24039 p297, 25040 p292, 26039 別冊p10	a 貧血 b 出血性疾患 c 白血病
19 免疫、アレルギー	A 免疫と生体防御	20040 p300, 21040 p300, 22040 p299, 23040 p303, 26040 別冊p11	a 特異的・非特異的防御機構 b 体液性免疫、細胞性免疫 c アレルギー
	B 免疫・アレルギー疾患の成因・病態・診断・治療の概要	21041 p308, 23041 p304, 25041 p307, 26041 別冊p11	a 食物アレルギー b 膠原病、自己免疫疾患 c 免疫不全
20 感染症	A 感染症の成因・病態・診断・治療の概要	18044 p312, 22042 p310, 24042 p311, 25042 p311, 26042 別冊p11	a 病原微生物 b 性行為感染症 c 院内感染症 d 新興感染症、再興感染症 e 抗菌薬・抗生物質

## ●食べ物と健康

(出題のねらい)

○食品の分類、成分及び物性を理解し、人体や健康への影響に関する知識を問う。

○食品素材の成り立ちについての理解や、食品の生産から加工、流通、貯蔵、調理を経て人に摂取されるまでの過程における安全性の確保、栄養や嗜好性の変化についての理解を問う。

○食べ物の特性をふまえた食事設計及び調理の役割の理解を問う。

大項目	中項目	小項目
1 人と食べ物	A 食文化と生活	- a 食文化とその歴史の変遷 b 食生活の時代的变化 c 食物連鎖 d 食嗜好の形成
	B 食料と環境問題	23043 p315 a フードマイレージの低減 b 食料生産と食料自給率 c 地産地消 d 食べ残し・食品廃棄の低減
2 食品の分類、成分及び物性	A 分類の種類	- a 生産様式による分類 b 原料による分類 c 主要栄養素による分類 d 食習慣による分類 e その他の分類
	B 植物性食品の分類と成分	16049 p322, 19045 p320, 20044 p318, 21044 p331, 22044 p316, 22045 p346, 24043 p325, 24044 p329, 25043 p326, 25044 p330, 25047 p319, 26043 別冊p11 a 穀類 b いも及びでん粉類 c 砂糖及び甘味類 d 豆類 e 種実類 f 野菜類 g 果実類 h きのこと類 i 藻類
	C 動物性食品の分類と成分	17045 p333, 23046 p336, 24045 p338, 24048 p337, 25045 p332, 26044 別冊p11 a 肉類 b 魚介類 c 乳類 d 卵類
	D 油脂類、調味料及び香辛料類、嗜好飲料類の分類と成分	21046 p346, 22048 p343, 24046 p439, 25046 p341, 26045 別冊p12 a 油脂類 b 調味料及び香辛料 c 嗜好飲料類
	E 食品の物性	18051 p352, 19052 p347, 21048 p347 a コロイド；エマルション、ゾル・ゲル b レオロジー；非ニュートン流動
3 食品の機能	A 一次機能	21047 p356, 22049 p423, 23048 p344, 23049 p353, 24047 p353 a たんぱく質 b 炭水化物；糖質、食物繊維 c 脂質 d ビタミン e ミネラル f 水
	B 二次機能	17051 p360, 18068 p369, 19050 p357, 21049 p366, 21051 p364, 22050 p359, 22066 p368, 23044 p363, 26047 別冊p12 a 色素成分 b 呈味成分 c 香気・におい成分 d テクスチャー

大項目	中項目	小項目
	C 三次機能	20052 p370, 25048 p372, 25049 p371, 26048 別冊p12 a 消化管内で作用する機能 b 消化管吸収後の標的組織での生理機能調節 c 保健機能食品の成分と機能
4 食品の安全性	A 食品衛生と法規	19053改 p375, 20053 p374, 21052 p376, 26049 別冊p12 a リスク分析:リスク評価, リスク管理, リスクコミュニケーション b 食品安全基本法と食品衛生法 c 食品衛生関連法規 d 食品衛生行政組織 e 国際機関;世界保健機関 (WHO), 国連食糧農業機関 (FAO), コーデックス委員会 (CAC)
	B 食品の変質	18056 p381, 24050 p380, 25050 p379, 26050 別冊p13 a 微生物による変質;腐敗 b 化学的変質;油脂の酸敗 c 変質の防止法 d 鮮度・腐敗・酸敗の判定法
	C 食中毒	17054 p377, 22052 p384, 23052 p384, 24051 p383, 24052 p387, 25051 p388, 25052 p388, 25053 p386, 26051 別冊p13 a 食中毒の定義 b 食中毒の発生状況 c 細菌性食中毒 d ウイルス性食中毒 e 自然毒食中毒 f 化学性食中毒
	D 食品による感染症・寄生虫症	17056 p390, 22054 p391, 23054 p393, 24053 p391, 26052 別冊p13, 26053 別冊p13 a 経口感染症 b 人畜共通感染症 c 食品から感染する寄生虫症
	E 食品中の有害物質	17057 p395, 23055 p396, 25054 p393 a かび毒 (マイコトキシン) b 化学物質 c 有害元素・放射性物質 d 食品成分の変化により生ずる有害物質 e 混入異物 f 残留農薬;ポジティブリスト制
	F 食品添加物	23056 p400, 24055 p399, 25055 p398, 26054 別冊p13 a 食品添加物の役割 b 安全性評価;毒性試験, 無毒性量 (NOAEL), 一日摂取許容量 (ADI), 使用基準 c 食品衛生法による分類と表示 d 種類と用途
	G 食品の安全性に関するその他の物質	— a トランス脂肪酸 b BSE;プリオン c 環境ホルモン
	H 食品衛生管理	— a HACCP の概念 b 食品工場における一般衛生管理事項 c 家庭における衛生管理 d 国際標準化機構 (ISO)

大項目	中項目		小項目
5 食品の表示と規格基準	A 食品表示制度	—	a 食品表示法 b その他の法律：健康増進法，食品衛生法，JAS法，景品表示法
	B 食品の表示方法	15065 p405, 16060 p408, 22057 p403, 22197 p904, 22198 p904, 24056 p407, 24057 p410, 25057 p402, 26055 別冊p14, 26056 別冊p14	a 栄養表示；栄養成分表示，栄養強調表示 b 食品安全確保の表示；保存方法，遺伝子組換え食品，アレルギー c 品質表示；原料・原産地表示，原材料名，賞味・消費期限
	C 食品の規格基準	22055 p409	a 成分規格 b 製造・加工・調理基準 c 保存基準
	D 特別用途食品・保健機能食品の規格基準と表示	13068 p414, 17062 p412, 17064 p421, 18062 p417, 22059 p416, 24058 p422, 25058 p419, 26057 別冊p14, 26058 別冊p15	a 特別用途食品；病者用食品，妊産婦・授乳婦用粉乳，乳児用調製乳，えん下困難者用食品 b 特定保健用食品；個別許可型，規格基準型，疾病リスク低減表示，条件付き特定保健用食品 c 栄養機能食品 d 機能性表示食品 e 虚偽・誇大広告などの禁止
	E 器具・容器包装の規格基準と表示	—	a 器具・容器包装の安全性の規格基準；ガラス，陶磁器，ホウロウ，プラスチック製品 b 表示；識別表示，識別マーク
6 食品の生産・加工・保存・流通と栄養	A 食料生産と栄養	—	a 生産条件；場所，季節，栽培条件と栄養
	B 食品加工と栄養，加工食品とその利用	17049 p423, 18053 p429, 18064 p434, 19062 p432, 19066 p431, 20065 p340, 21061 p317, 21062 p437, 22046 p324, 23045 p334, 23061 p433, 23062 p350, 24059 p434, 24060 p426, 24061 p440, 25060 p436, 25061 p438, 25062 p427, 26059 別冊p15, 26060 別冊p16, 26061 別冊p16	a 食品加工の意義・目的 b 食品加工の方法 c 食品加工に伴う食品・栄養成分の変化 d 食品成分間反応 e 農産加工食品とその利用 f 畜産加工食品とその利用 g 水産加工食品とその利用 h 油脂，調味料，嗜好飲料とその利用 i 微生物利用食品とその利用 j 冷凍食品，インスタント食品，レトルトパウチ食品とその利用
	C 食品流通・保存と栄養	19063 p443, 24062 p441, 25063 p442	a 食品流通の概略 b 食品保存の方法 c 流通環境と食品・栄養成分変化；温度，光，気相 d 保存条件と食品・栄養成分変化；水分活性，保存による変化，食品成分間反応
	D 器具と容器包装	21064 p445, 22063 p446, 26062 別冊p16	a 材料及び形態 b 包装による成分及び品質変化 c 素材による環境汚染

大項目	中項目		小項目
7 食事設計と 栄養・調理	A 食事設計の基礎	18045 p449, 24063 p450	a 食事設計の意義・内容 b 嗜好性の主観的評価・客観的評価
	B 調理の基本	14073 p452, 18069 p321, 22064 p345, 24064 p447, 25065 p454, 26063 別冊p16, 26064 別冊p16, 26065 別冊p16	a 調理の意義 b 非加熱・加熱調理操作の原理 c 熱の伝わり方と効率的な加熱条件 d 代表的な調理器具の使用法 e 代表的な調理操作 f 食品の特徴に応じた調理の特性
	C 調理操作と栄養	22065 p456, 23064 p327, 23065 p362, 23066 p456, 24065 p335, 24066 p457, 25064 p455	a 調理操作による食品の組織・物性と栄養成分の変化 b 調理による栄養学的・機能的利点
	D 献立作成	22067 p459	a 献立作成条件と手順 b 供食, 食卓構成, 食事環境
	E 日本食品標準成分表 の理解	18050改 p460, 20064 p333, 25056 p462, 25066 p463, 25067 p464, 26046 別冊p12, 26066 別冊p17, 26067 別冊p18	a 食品成分表の構成と内容 b 食品成分表利用上の注意点

## ●基礎栄養学

(出題のねらい)

○栄養の基本的概念及びその意義についての理解を問う。

○エネルギー、栄養素の代謝とその生理的意義についての理解を問う。

大項目	中項目		小項目
1 栄養の概念	A 栄養の定義	18070 p467	a 栄養 b 栄養素
	B 栄養と健康・疾患	22068 p470, 23068 p468	a 栄養学の歴史 b 欠乏症・過剰症 c 生活習慣病 d 健康増進
	C 遺伝形質と栄養の相互作用	21068 p471, 24068 p471, 26068 別冊p18	a 栄養素に対する応答の個人差 b 生活習慣病と遺伝子多型 c 儉約遺伝子
2 食物の摂取	A 空腹感・満腹感と食欲	20068 p473, 24069 p162, 25068 p472	a 空腹感・満腹感 b 摂食量の調節
	B 食事のリズムとタイミング	—	a 日内リズムと栄養補給
3 栄養素の消化・吸収と体内動態	A 消化・吸収と栄養	—	a 水溶性栄養素 b 疎水性栄養素
	B 消化の過程	—	a 口腔内消化 b 胃内消化 c 小腸内消化 d 膜消化
	C 管腔内消化の調節	17072 p476, 25069 p477, 26069 別冊p18	a 脳相, 胃相, 腸相 b 自律神経系による調節 c 消化管ホルモンによる調節
	D 吸収の過程	20069 p478, 26070 別冊p18	a 膜の透過 b 受動輸送・能動輸送・膜動輸送
	E 栄養素等の吸収	19072 p479, 21071 p130, 24070 p474, 25070 p480, 26071 別冊p19	a 炭水化物 b 脂質 c たんぱく質 d ビタミン e ミネラル f 水
	F 栄養素の体内動態	—	a 門脈系 b リンパ系
	G 生物学的利用度	22070 p481	a 消化吸収率 b 栄養価
	H 栄養素の排泄	—	a 水溶性栄養素 b 疎水性栄養素
4 炭水化物の栄養	A 糖質の体内代謝	22071 p482, 26072 別冊p19	a 糖質の栄養学的特徴 b 食後・食間期の糖質代謝 c 糖質代謝の臓器差と臓器間連携
	B 血糖とその調節	20071 p483, 25071 p484	a インスリンの作用 b 血糖曲線 c 肝臓の役割 d 筋肉・脂肪組織の役割 e コリ回路, グルコース・アラニン回路
	C 他の栄養素との関係	—	a 相互変換 b ビタミン B <sub>1</sub> 必要量の増加 c たんぱく質節約作用
	D 難消化性炭水化物	18076 p486, 23072 p487	a 不溶性食物繊維, 水溶性食物繊維 b 難消化性糖質 c 腸内細菌叢と短鎖脂肪酸

大項目	中項目	小項目	
5 脂質の栄養	A 脂質の体内代謝	25073 p495, 26073 別冊p19	a 脂質の栄養学的特徴 b 食後・食間期の脂質代謝 c 脂質代謝の臓器差
	B 脂質の臓器間輸送	17079 p496, 21074 p495, 22073 p491	a リポたんぱく質 b 遊離脂肪酸 c ケトン体
	C コレステロール代謝の調節	21075 p498, 23075 p192, 24073 p137, 26074 別冊p19	a コレステロールの合成・輸送・蓄積 b フィードバック調節 c コレステロール由来の体成分 d 胆汁酸の腸肝循環
	D 摂取する脂質の量と質の評価	25074 p117	a 脂肪エネルギー比率 b 飽和脂肪酸, 一価不飽和脂肪酸, 多価不飽和脂肪酸 c n-6 系脂肪酸, n-3 系脂肪酸 d 必須脂肪酸 e 脂肪酸由来の生理活性物質
	E 他の栄養素との関係	—	a ビタミン B <sub>1</sub> 節約作用 b エネルギー源としての糖質の節約作用
6 たんぱく質の栄養	A たんぱく質・アミノ酸の体内代謝	18073 p489, 20072 p488, 22072 p489, 25075 p488, 26075 別冊p19	a たんぱく質・アミノ酸の栄養学的特徴 b 食後・食間期のたんぱく質・アミノ酸代謝 c たんぱく質・アミノ酸代謝の臓器差 d BCAA e アルブミン, RTP (rapid turnover protein)
	B 摂取するたんぱく質の量と質の評価	20073 p491, 21073 p494, 24075 p482	a 不可欠アミノ酸 b アミノ酸価 c たんぱく質効率 d 窒素出納, 生物価 e アミノ酸の補足効果
	C 他の栄養素との関係	—	a エネルギー代謝とたんぱく質 b 糖新生とたんぱく質代謝
7 ビタミンの栄養	A ビタミンの分類	22076 p502, 22077 p500, 25076 p505, 26077 別冊p20	a 脂溶性ビタミン b 水溶性ビタミン
	B ビタミンの栄養学的特徴と機能	24077 p503, 25077 p503, 26076 別冊p20	a 補酵素とビタミン b 抗酸化作用とビタミン c ホルモン様作用とビタミン d 血液凝固とビタミン e エネルギー代謝とビタミン f 糖質・脂質・アミノ酸の代謝とビタミン g 核酸代謝とビタミン h 一炭素単位代謝とビタミン i カルシウム代謝とビタミン
	C ビタミンの吸収と体内利用	23077 p500	a 脂溶性ビタミンと脂質の消化吸収の共通性 b 水溶性ビタミンの組織飽和と尿中排出 c 腸内細菌叢とビタミン d ビタミン B <sub>12</sub> 吸収機構の特殊性
8 ミネラルの栄養	A ミネラルの分類	15086 p508, 17082 p508, 24079 p469	a 多量ミネラル b 微量ミネラル
	B ミネラルの栄養学的特徴と機能	20078 p511, 22078 p514, 25078 p511, 26079 別冊p20	a 硬組織とミネラル b 神経・筋肉の機能維持とミネラル c 血圧調節とミネラル d 糖代謝とミネラル e 酵素とミネラル
	C ミネラルの吸収と体内利用	24078 p514, 25079 p512, 26078 別冊p20	a カルシウムの吸収と体内利用 b 鉄の吸収と体内利用

大項目	中項目		小項目
9 水・電解質の栄養的意義	A 水の出納	13199 p855, 20079 p516, 25080 p516, 26080 別冊p20	a 代謝水 b 不可避尿 c 不感蒸泄 d 水分必要量 e 脱水, 熱中症 f 浮腫
	B 電解質代謝と栄養	13200 p855, 22080 p145, 24080 p518	a 水・電解質・酸塩基平衡の調節 b 血圧の調節
10 エネルギー代謝	A エネルギー代謝の概念	20081 p521, 22081 p519, 23080 p520, 25081 p522, 26095 別冊p24	a 基礎代謝 b 安静時代謝 c 睡眠時代謝 d 活動時代謝 e メッツ (METs), 身体活動レベル (PAL) f 食事誘発性熱産生 (DIT)
	B エネルギー代謝の測定法	21081 p523, 23081 p524, 26081 別冊p21	a 直接法, 間接法 b 呼気ガス分析 c 呼吸商, 非たんぱく質呼吸商 d 二重標識水法
	C 生体利用エネルギー	—	a 物理的燃焼値, 生理的燃焼値 b 臓器別エネルギー代謝

## ●応用栄養学

(出題のねらい)

- 栄養ケア・マネジメント考え方についての理解を問う。
- 食事摂取基準策定の考え方や科学的根拠についての理解を問う。
- 各ライフステージの特徴や運動・スポーツ、環境の生体への影響に基づいた栄養ケア・マネジメントについての基礎的な理解を問う。

大項目	中項目		小項目
1 栄養ケア・マネジメント	A 栄養ケア・マネジメントの概念	—	a 栄養ケア・マネジメントの定義
	B 栄養ケア・マネジメントの概要	21082 p649, 24083 p654, 24084 p535, 25082 p650, 25113 p651, 26082 別冊p21	a 栄養スクリーニング b 栄養アセスメント c 栄養ケア計画 d 実施・チェック e モニタリング f 評価 g サービスの評価・継続的な品質改善
2 食事摂取基準	A 策定の基本的事項と留意事項	20084改 p529, 22095 p569, 23084 p530, 25083 p528, 26083 別冊p21	a 策定方針 b 指標の概要 c 策定した食事摂取基準 d 策定の留意事項
	B 活用に関する基本的事項	26148 別冊p38	a 活用の基本的考え方 b 食事摂取状況のアセスメントの方法と留意点 c 指標別に見た活用法の留意点 d 目的に応じた活用上の留意点
	C エネルギー・栄養素別食事摂取基準	23085改 p537, 25084 p534, 25085 p538, 26084 別冊p21, 26085 別冊p21	a エネルギー b たんぱく質 c 脂質 d 炭水化物 e エネルギー産生栄養素バランス f ビタミン g ミネラル
	D 対象特性	20086改 p540, 21087改 p564, 23088 p549, 24086 p573, 25088 p548, 26086 別冊p22	a 妊婦・授乳婦 b 乳児 c 小児 d 高齢者
	E 生活習慣病とエネルギー・栄養素との関連	24087 p541, 25086 p542	a 高血圧 b 脂質異常症 c 糖尿病 d CKD
3 成長、発達、加齢	A 成長、発達、加齢の概念	21088 p552, 23086 p543	a 成長 b 発達 c 加齢
4 妊娠期、授乳期の栄養管理	A 妊娠期、授乳期の生理的特徴	18089 p547, 22088 p545, 22089 p546, 25087 p544, 26087 別冊p22, 26088 別冊p22	a 妊娠の成立・維持 b 胎児の成長 c 母体の生理的变化 d 乳汁分泌の機序 e 初乳、成乳
	B 妊娠期、授乳期の栄養ケア・マネジメント	24088 p550, 24177 p820, 24178 p820	a やせと肥満 b 貧血 c 妊娠悪阻 d 妊娠糖尿病 e 妊娠高血圧症候群 f 神経管閉鎖障害 g 妊娠前からはじめる妊産婦のための食生活指針

大項目	中項目	小項目	
5 新生児期, 乳児期の栄養管理	A 新生児期, 乳児期の生理的特徴	23089 p554, 25089 p553, 26089 別冊p22	a 出生体重による分類 b 体水分量と生理的体重減少 c 呼吸器系 d 循環器系 e 体温調節 f 腎機能 g 摂食機能 h 消化管機能 i 血液・免疫系
	B 新生児期, 乳児期の栄養ケア・マネジメント	20091 p555, 25090 p557, 25171 p822, 25172 p822, 26090 別冊p22	a 母乳性黄疸 b 乳児ビタミン K 欠乏性出血症 c 貧血 d 乳児下痢症 e 二次性乳糖不耐症 f 便秘 g 乳児身体発育曲線と栄養評価 h 授乳・離乳の支援ガイド
6 幼児期, 学童期, 思春期の栄養管理	A 幼児期, 学童期, 思春期の発達と生理的特徴	16094 p561, 19094 p561, 24091 p558, 25091 p559, 26091 別冊p23	a 身体の成長 b 生理機能 c 摂食機能 d 運動機能 e 精神機能 f 生活習慣 g 社会性 h 第二次的徴
	B 幼児期, 学童期, 思春期の栄養ケア・マネジメント	18093 p562, 23090 p560, 24092 p563, 26171 別冊p45	a やせと肥満 b 脱水 c う歯 d 偏食 e 摂食障害 f 貧血 g 食物アレルギー h 教育・保育施設における栄養ケア・マネジメントの実践
7 成人期の栄養管理	A 成人期の生理的特徴	25092 p565	a 内分泌系 b 生殖器系 c 代謝機能
	B 成人期の栄養ケア・マネジメント	25093 p566, 26092 別冊p23	a やせと肥満 b 生活習慣病予防 c 更年期障害 d 骨粗鬆症
8 高齢期の栄養管理	A 高齢期の生理的特徴	22094 p571, 23093 p567, 24094 p568, 26093 別冊p23	a 感覚機能 b 咀嚼・嚥下機能 c 消化・吸収機能 d たんぱく質・エネルギー代謝 e 身体能力 f 身体活動 g ADL h IADL
	B 高齢期の栄養ケア・マネジメント	18097 p572, 20023 p572, 23094 p569, 25094 p570, 26094 別冊p23	a 低栄養 b 咀嚼・嚥下障害 c 脱水 d 便秘 e フレイル f サルコペニア g ロコモティブシンドローム h 転倒, 骨折 i 認知症

大項目	中項目	小項目	
9 運動・スポーツと栄養管理	A 運動時の生理的特徴	23095 p575, 25095 p574	a エネルギー代謝 b 呼吸・循環応答 c 体力
	B 運動の健康への影響	25096 p579	a 健康の維持・増進 b 生活習慣病予防
	C 運動時における栄養ケア・マネジメント	22096 p576, 24096 p577	a 運動とトレーニング b 食事内容と摂取のタイミング c エネルギー不足 d 貧血 e 栄養補助食品の利用
10 環境と栄養管理	A ストレス時における栄養ケア・マネジメント	23096 p580, 25097 p579	a 恒常性の維持とストレスサー b 生体の適応性と自己防衛 c ストレスによる代謝の変動
	B 特殊環境における栄養ケア・マネジメント	21097 p813, 23002 p584, 23097 p582, 26096 別冊p24, 26097 別冊p24	a 高温・低温環境 b 高圧・低圧環境 c 無重力環境 d 災害時

## ●栄養教育論

(出題のねらい)

○栄養教育の目的に応じた理論と技法についての理解を問う。

○対象者の社会・生活環境や健康・栄養状態の特徴を考慮し、理論や技法を応用した栄養教育の展開についての理解を問う。

大項目	中項目	小項目
1 栄養教育のための理論的基礎	A 栄養教育の概念	24098 p587 a 栄養教育の定義と目的 b 食行動の多様性
	B 行動科学の理論とモデル	17102 p598, 20099 p597, 20102 p610, 22098 p592, 22100 p600, 23098 p595, 23099 p598, 23100 p599, 23189 p856, 24099 p588, 24100 p589, 24101 p594, 25098 p590, 25099 p591, 25100 p605, 26099 別冊p25, 26100 別冊p25, 26101 別冊p26, 26102 別冊p26, 26195 別冊p57 a 行動科学の定義と栄養教育に必要な理由 b 刺激-反応理論 c 生態学的モデル d ヘルスビリーフモデル e トランスセオレティカルモデル f 計画的行動理論 g 社会的認知理論 h ソーシャルサポート i コミュニティオーガニゼーション j イノベーション普及理論 k ヘルスリテラシー
	C 栄養カウンセリング	18105 p605, 20100 p601, 21101 p604, 22175 p846, 22176 p846, 23101 p603, 24102 p607, 24175 p825, 25101 p606, 26103 別冊p26, 26173 別冊p47 a 行動カウンセリング b カウンセリングの基礎的技法 c 認知行動療法 d 動機づけ面接
	D 行動変容技法と概念	17107 p612, 19104 p610, 19105 p596, 22103 p588, 23104 p613, 23186 p863, 23191 p856, 24103 p608, 24104 p611, 24171 p860, 24196 p864, 24199 p889, 25102 p611, 25103 p614, 25104 p612, 26098 別冊p25, 26104 別冊p27, 26105 別冊p27, 26106 別冊p27, 26174 別冊p47 a 刺激統制 b 反応妨害・拮抗 c 行動置換 d オペラント強化 e 認知再構成 f 意思決定バランス g 目標宣言, 行動契約 h セルフモニタリング i 自己効力感 (セルフ・エフィカシー) j ストレスマネジメント k ソーシャルスキルトレーニング l ナッジ
	E 組織づくり・地域づくり・食環境づくりへの展開	16108 p616, 20103 p617, 23105 p615, 23190 p856, 25105 p617, 26107 別冊p28 a セルフヘルプグループ b グループダイナミクス c エンパワメント d 栄養教育と食環境づくり

大項目	中項目	小項目	
2 栄養教育マネジメント	A 栄養教育マネジメントで用いる理論やモデル	20104 p621, 23106 p618, 25106 p618	a プリシード・プロシードモデル b ソーシャルマーケティング
	B 健康・食物摂取に影響を及ぼす要因のアセスメント	22108 p622	a アセスメントの種類と方法
	C 栄養教育の目標設定	22109 p623, 22188 p858, 23107 p623, 24173 p860, 25107 p622, 25108 p624, 26109 別冊p28, 26172 別冊p46	a 目標設定の方法 b 実施目標 c 学習目標 d 行動目標 e 環境目標 f 結果目標
	D 栄養教育計画立案	19110 p626, 23108 p633, 24108 p626, 24172 p860, 25109 p625, 25110 p629	a 学習者と学習形態及び場の決定 b 期間・時期・頻度・時間の設定 c 実施者の決定とトレーニング d 教材の選択と作成
	E 栄養教育プログラムの実施	24109 p631, 24110 p631, 26108 別冊p28	a モニタリング b 実施記録・報告
	F 栄養教育の評価	18113 p628, 20109 p729, 22189 p858, 22190 p858, 23110 p632, 24197 p864, 26110 別冊p28	a 評価指標と評価基準の設定 b 企画評価 c 経過評価 d 影響評価 e 結果評価 f 形成的評価 g 総括的評価 h 経済評価 i 総合的評価
3 理論や技法を応用した栄養教育の展開	A 多様な場（セッティング）におけるライフステージ別の栄養教育の展開	19114 p634, 20110 p633, 22171 p817, 22172 p817, 22173 p817, 23185 p863, 25173 p822, 26194 別冊p57	a 保育所・認定こども園・幼稚園における栄養教育の展開 b 小・中・高等学校、大学における栄養教育の展開 c 地域・職域における栄養教育の展開 d 高齢者福祉施設や在宅介護の場における栄養教育の展開 e 栄養と環境に配慮した栄養教育の展開

## ●臨床栄養学

(出題のねらい)

- 傷病者や要支援者・要介護者の栄養ケア・マネジメントについての理解を問う。
- 疾病の治療・増悪防止や栄養・食事支援を目的として、個別の疾患・病態や栄養状態の心身機能の特徴に応じた適切な栄養管理の方法についての理解を問う。なお、小児期は成長に必要な栄養素量、また、高齢期はフレイルなどの加齢による身体・生理機能変化及び多疾患併存を考慮した栄養管理の方法についての理解を問う。

大項目	中項目	小項目
1 臨床栄養の概念	A 意義と目的	- a 傷病者や要支援者・要介護者への栄養ケア・マネジメント b 内部環境の恒常性と栄養支援、栄養状態の改善 c 疾患の予防 d 疾患の治療促進 e 疾患の増悪化と再発の防止 f 社会的不利とノーマライゼーション g QOL (生活の質、人生の質) の向上
	B 医療・介護制度の基本	20115 p637, 21111 p639, 23111 p643, 24111 p642, 24155 p639, 25111 p637, 26111 別冊p29 a 医療保険制度 b 介護保険制度 c 医療・介護保険における栄養に関する算定の基本
	C 医療と臨床栄養	22111 p647, 25112 p648, 26112 別冊p29 a 医療における栄養管理の意義 b 医療における倫理 c クリニカルパスと栄養管理 d チーム医療 e リスクマネジメント f 傷病者の権利 g インフォームド・コンセント
	D 福祉・介護と臨床栄養	- a 福祉・介護における栄養管理の意義 b 福祉・介護における管理栄養士の役割 c チームケア d 在宅ケアと施設連携、地域包括ケアシステム
2 傷病者・要支援者・要介護者の栄養管理	A 栄養アセスメントの意義と方法	12124 p655, 19119 p155, 20111 p649, 23112 p653, 25114 p654, 26113 別冊p29, 26114 別冊p29 a 栄養スクリーニングの意義と方法 b 傷病者への栄養アセスメント c 要支援者・要介護者への栄養アセスメント d 栄養アセスメントの具体的方法：問診、臨床診査、身体計測、臨床検査、栄養・食事調査
	B 栄養管理の目標設定と計画作成	24113 p656, 25179 p842 a 目標の設定 b 栄養投与量の算定 c 栄養補給法の選択 d 多職種との連携
	C 栄養・食事療法と栄養補給法	14126 p657, 16119 p664, 19187 p850, 21114 p657, 21115 p660, 22114 p660, 24112 p647, 24114 p659, 24115 p656, 24176 p820, 24186 p834, 26115 別冊p29, 26116 別冊p30, 26178 別冊p50 a 栄養・食事療法と栄養補給法の歴史と特徴 b 経口栄養法 c 経腸栄養法 d 静脈栄養法
	D 傷病者、要支援者・要介護者への栄養教育	- a 傷病者への栄養教育；外来、入院、退院、在宅ケア b 要支援者・要介護者への栄養教育；施設、居宅

大項目	中項目	小項目
	E モニタリングと再評価	— a 臨床症状や栄養状態のモニタリング b 栄養投与量の再評価 c 栄養補給法の再評価 d 栄養管理の修正
	F 栄養管理の記録	13131 p665, 21119 p668, 23116 p666, 26118 別冊p30 a 栄養管理記録の意義 b 問題志向型システム (POS : problem oriented system) の活用
	G 薬と栄養・食事の相互作用	18122 p198, 20124 p669, 21118 p670, 23115 p221, 24127 p671, 25117 p669, 26119 別冊p30 a 栄養・食品が医薬品に及ぼす影響 b 医薬品が栄養・食事に及ぼす影響
3 疾患・病態別栄養管理	A 栄養障害における栄養ケア・マネジメント	19123 p163, 21120 p470, 24120 p195, 25116 p663, 26120 別冊p30, 26181 別冊p51, 26182 別冊p51 a たんぱく質・エネルギー栄養障害 (PEM), 栄養失調症 b ビタミン欠乏症・過剰症 c ミネラル欠乏症・過剰症
	B 肥満と代謝疾患における栄養ケア・マネジメント	14035 p182, 19124改 p167, 19125改 p176, 20119 p164, 20122 p179, 21116 p175, 21122 p180, 22120 p174, 22121 p178, 24121 p166, 24126 p181, 25121 p185, 25176 p830, 25177 p830, 25184 p840, 25187 p827, 25188 p827, 25189 p827, 26121 別冊p31, 26123 別冊p31, 26183 別冊p51 a 肥満, メタボリックシンドローム b 糖尿病 c 脂質異常症 d 高尿酸血症, 痛風

大項目	中項目	小項目	
	C 消化器疾患における栄養ケア・マネジメント	17129 p209, 18130 p206, 19127 p199, 19128 p205, 20125 p204, 22122 p197, 23123 p207, 23124 p213, 24124 p202, 24125 p212, 24185 p834, 24188 p832, 24189 p832, 24190 p832, 25115 p662, 25122 p210, 25123 p213, 26117 別冊p30, 26124 別冊p31, 26125 別冊p32, 26126 別冊p32, 26127 別冊p32, 26175 別冊p48, 26176 別冊p48, 26177 別冊p49	a 口内炎, 舌炎 b 胃食道逆流症 c 胃潰瘍, 十二指腸潰瘍 d たんぱく漏出性胃腸症 e 炎症性腸疾患; クロウン病, 潰瘍性大腸炎 f 過敏性腸症候群 g 便秘, 下痢 h 肝炎 i 肝硬変 j 脂肪肝, NAFLD・NASH k 胆石症, 胆嚢炎 l 膵炎
	D 循環器疾患における栄養ケア・マネジメント	19130 p220, 21124 p223, 22125 p229, 23125 p221, 24187 p834, 25124 p226, 25125 p225, 26122 別冊p31, 26128 別冊p32, 26130 別冊p33, 26185 別冊p52, 26186 別冊p53	a 高血圧症 b 動脈硬化症 c 狭心症, 心筋梗塞 d 心不全 e 不整脈; 心房細動, 心室細動, 心室頻拍 f 脳出血, 脳梗塞, くも膜下出血
	E 腎・尿路疾患における栄養ケア・マネジメント	19133 p249, 20129 p240, 20130 p249, 21125 p242, 22127 p243, 23127 p248, 24128 p245, 24129 p238, 25126 p244, 25128 p246, 25185 p840, 26131 別冊p33, 26132 別冊p33	a 急性糸球体腎炎 b ネフローゼ症候群 c 急性腎障害 (AKI) d CKD; [糖尿病性腎臓病 (DKD); 糖尿病腎症], 慢性糸球体腎炎, 腎硬化症 e 血液透析, 腹膜透析
	F 内分泌疾患における栄養ケア・マネジメント	21127 p253, 22128 p256, 26133 別冊p34	a 甲状腺機能亢進症・低下症 b クッシング病・症候群
	G 神経疾患における栄養ケア・マネジメント	-	a 認知症 b パーキンソン病・症候群
	H 摂食障害における栄養ケア・マネジメント	24132 p673, 25131 p672	a 神経性やせ症 b 神経性過食症
	I 呼吸器疾患における栄養ケア・マネジメント	21129 p269, 23177 p838, 23178 p838, 23179 p838, 24133 p268, 26134 別冊p34	a COPD b 気管支喘息 c 肺炎

大項目	中項目	小項目
	J 血液系の疾患・病態における栄養ケア・マネジメント	24174 p825 a 貧血 b 出血性疾患
	K 筋・骨格疾患における栄養ケア・マネジメント	22131 p279, 23131 p277 a 骨粗鬆症 b 骨軟化症, くる病 c 変形性関節症 d サルコペニア e ロコモティブシンドローム
	L 免疫・アレルギー疾患における栄養ケア・マネジメント	22132 p307, 22174 p846, 23132 p305, 25133 p306 a 食物アレルギー b 膠原病, 自己免疫疾患 c 免疫不全
	M 感染症における栄養ケア・マネジメント	21132 p680, 25186 p840 a 感染症, 敗血症
	N 癌における栄養ケア・マネジメント	19186 p850, 22133 p674, 22186 p848, 22187 p848 a 消化管の癌; 食道, 胃, 結腸, 直腸 b 消化管以外の癌; 肺, 肝, 膵, 白血病 c 化学療法, 放射線治療, 緩和ケア d 終末期医療 (ターミナルケア)
	O 手術, 周術期患者における栄養ケア・マネジメント	23134 p675, 23180 p851, 23181 p851, 23182 p851, 24134 p677, 25134 p676, 26179 別冊p50, 26180 別冊p50 a 消化管の術前, 術後 b 消化管以外の術前・術後
	P クリティカルケアにおける栄養ケア・マネジメント	20135 p679, 23135 p678, 24117 p224, 26135 別冊p34 a 集中治療 b 外傷, 熱傷
	Q 摂食機能障害における栄養ケア・マネジメント	15150 p681, 20095 p681, 23183 p854, 23184 p854, 25135 p682, 25180 p842, 26136 別冊p34 a 咀嚼・嚥下障害 b 口腔・食道障害
	R 要介護, 身体・知的障害における栄養ケア・マネジメント	24135 p683, 25178 p842 a 身体障害 b 知的障害 c 精神障害 d 褥瘡
	S 乳幼児・小児疾患における栄養ケア・マネジメント	21135 p186, 22135 p186, 24136 p187, 24179 p844, 24180 p844, 24181 p844 a 消化不良症 b 周期性嘔吐症 c 小児肥満 d 先天性代謝異常 e 糖尿病 f 腎疾患
	T 妊産婦・授乳婦疾患における栄養ケア・マネジメント	21136 p288, 22136 p286, 26129 別冊p33 a 妊娠糖尿病, 糖尿病合併妊娠 b 妊娠高血圧症候群

●公衆栄養学

(出題のねらい)

- わが国や諸外国の健康・栄養問題に関する動向とそれらに対応した主要な栄養政策についての理解を問う。
- 地域診断を通じた集団・地域における人々の健康・栄養状態及び社会・生活環境の特徴に基づいた公衆栄養活動についての理解を問う。

大項目	中項目	小項目
1 公衆栄養の概念	A 公衆栄養の概念	25137 p687, 26137 別冊 p34 a 公衆栄養の意義と目的 b 生態系と食料・栄養 c 保健・医療・福祉・介護システムと公衆栄養 d コミュニティと公衆栄養活動
	B 公衆栄養活動の基本と展開過程	— a 公衆栄養活動の歴史 b 少子・高齢社会における健康増進 c 疾病予防のための公衆栄養活動 d ヘルスプロモーションのための公衆栄養活動 e エンパワメントと公衆栄養活動 f 住民参加による公衆栄養活動 g ソーシャル・キャピタルの醸成と活用 h 持続可能性(サステナビリティ)を踏まえた公衆栄養活動 i 多職種連携・多機関連携
2 健康・栄養問題の現状と課題	A 食事の変化	23138 p704, 26138 別冊 p35 a エネルギー・栄養素摂取量 b 食品群別摂取量 c 料理・食事パターン
	B 食生活の変化	24139 p689 a 食行動, 食知識, 食態度, 食スキル b 健康格差
	C 食環境の変化	22139 p688, 25139 p690 a フードシステム b 食情報の提供 c フードバランスシート(食料需給表) d 食料自給率
	D 諸外国の健康・栄養問題の現状と課題	23140 p97, 25140 p96 a 先進諸国の健康・栄養問題 b 開発途上国の健康・栄養問題と地域間格差
3 栄養政策	A わが国の公衆栄養政策と活動	— a 健康づくり施策と公衆栄養活動の役割 b 公衆栄養活動と組織・人材育成 c 食料安全保障
	B 公衆栄養関連法規	17148 p696, 22141 p694, 23142 p693, 24140 p692, 25141 p693, 26139 別冊 p35 a 地域保健法 b 健康増進法 c 食育基本法
	C 管理栄養士・栄養士制度と職業倫理	24141 p698, 24147 p713, 25142 p697, 25147 p712, 26140 別冊 p35 a 栄養士法 b 管理栄養士・栄養士の社会的役割 c 管理栄養士・栄養士制度の沿革 d 管理栄養士・栄養士養成制度 e 職業倫理
	D 国の健康増進基本方針と地方計画	20005 p705, 24148 p716, 25144 p699 a 国の基本方針策定の目的・内容 b 基本方針の推進と地方健康増進計画 c 食育推進基本計画策定の目的・内容 d 食育の推進と地方食育推進計画
	E 国民健康・栄養調査	23144 p702, 23196 p871, 25138改 p706, 25145 p702, 26142 別冊 p36 a 調査の目的・沿革 b 調査の内容・方法
	F 実施に関連する指針, ツール	19152 p707, 24144 p708, 25196 p875, 26143 別冊 p36 a 食生活指針 b 食事バランスガイド

大項目	中項目	小項目
	G 諸外国の健康・栄養政策	22145 p99, 24145 p98, 26144 別冊p37 a 公衆栄養活動に関する国際的な行政組織と活動 b 公衆栄養関連計画 c 食事摂取基準 d 食生活指針, フードガイド e 栄養士養成制度
4 栄養疫学	A 栄養疫学の概要	— a 栄養疫学の役割 b 公衆栄養活動への応用
	B 曝露情報としての食事摂取量	20147 p711, 20193 p869, 20194 p869, 24146 p711 a 食物と栄養素 b 食事摂取量の変動と測定誤差 c 日常的な食事摂取量
	C 食事摂取量の測定方法	20196 p877, 22147 p713, 23197 p871, 24193 p880, 26145 別冊p37, 26199 別冊p60, 26200 別冊p60 a 24時間食事思い出し法と食事記録法; 秤量法, 目安量法 b 食物摂取頻度調査法とその妥当性・再現性 c 食事摂取量を反映する身体計測値・生化学的指標
	D 食事摂取量の評価方法	13160 p720, 14163 p719, 21148 p715, 23147 p718, 23198 p885, 24194 p880, 24200 p889, 25199 p866, 26146 別冊p37 a 総エネルギー調整栄養素摂取量 b データの処理と解析
5 地域診断と公衆栄養マネジメント	A 公衆栄養マネジメント	25149 p721, 26147 別冊p38 a 地域診断の意義と目的 b 公衆栄養マネジメントの考え方・重要性 c 公衆栄養マネジメントの過程
	B 公衆栄養アセスメント	15164 p709, 15165 p722, 19109 p723, 20195 p877, 25148 p531, 25150 p724, 25193 p883, 25198 p866, 26149 別冊p38 a 公衆栄養アセスメントの目的と方法 b 地域診断の方法 c 食事摂取基準の地域集団への活用 d 量的調査と質的調査の意義 e 観察法と活用 f 質問調査の方法と活用; 質問紙法, インタビュー法 g 既存資料活用の方法と留意点
	C 公衆栄養プログラムの目標設定	17156 p726, 18157 p727, 18196 p873, 18197 p873, 23150 p725, 23200 p885, 24198 p889, 25194 p883, 26193 別冊p53 a 公衆栄養アセスメント結果からの状況把握 b 改善課題の抽出 c 課題設定の目的と相互の関連 d 改善課題に基づく改善目標の設定 e 目標設定の優先順位
	D 公衆栄養プログラムの計画, 実施, 評価	20151 p730, 21151 p728, 21194 p888, 23195 p871, 23199 p885, 24195 p880, 25195 p883, 25200 p866 a 地域社会資源の把握と管理 b 運営面・政策面のアセスメント c 計画策定 d 住民参加の方法 e プログラムに関連する関係者・機関の役割 f 評価の意義と方法 g 評価の実際

大項目	中項目	小項目	
6 公衆栄養プログラムの展開	A 地域特性に対応したプログラムの展開	23151 p88, 25151 p728, 26150 別冊p38	a 健康づくり b 食育 c 介護予防・在宅療養・介護支援 d 地域包括ケアシステムの構築 e 健康・食生活の危機管理と食支援
	B 食環境整備のためのプログラムの展開	17159 p731, 19108 p730, 20197 p877, 23152 p732, 24152 p814, 25197 p875	a 食物・食情報へのアクセスと食環境整備 b 栄養成分の表示の活用 c 特別用途食品の活用 d 「健康な食事」の普及啓発
	C 地域集団の特性別プログラムの展開	25152 p80, 26151 別冊p38	a ライフステージ別；妊娠期・授乳期，新生児期・乳児期，成長期，成人期，高齢期 b 生活習慣病ハイリスク集団

●給食経営管理論

〈出題のねらい〉

- 給食の意義及び給食経営管理の概要についての理解を問う。
- 特定多数人に食事を提供する給食施設における利用者の身体の状況、栄養状態、生活習慣などに基ついた食事の提供に関わる栄養・食事管理についての理解を問う。
- 給食の運営方法とそのマネジメントについての理解を問う。

大項目	中項目	小項目
1 給食の概念	A 給食の概要	15171 p737, 25153 p737 a 給食の意義と目的 b 健康増進法における特定給食施設
	B 給食施設の特徴と管理栄養士の役割・関連法規	14171 p738, 19164 p736, 19178 p741, 19180 p739, 20156 p735, 21155 p743, 22155 p740, 25154 p738, 26153 別冊p39, 26154 別冊p39 a 医療施設 b 高齢者・介護福祉施設 c 児童福祉施設 d 障害者福祉施設 e 学校 f 事業所
2 給食経営管理の概念	A 給食システム	23155 p744, 25155 p744, 26155 別冊p39 a 給食システムの概念 b トータルシステムとサブシステム
	B 給食経営の概要と組織	19169 p665, 19172 p756, 21156 p746, 22156 p745, 23161 p759, 25156 p743, 25157 p747, 26156 別冊p40, 26157 別冊p40 a 経営管理の機能と展開 b 組織の構築と関連分野との連携 c 給食運営業務の外部委託
	C 給食とマーケティング	21160 p750, 23160 p752, 24158 p751, 24159 p753, 25160 p748 a マーケティングの原理 b 給食におけるマーケティングの活用
	D 給食経営の資源と管理	17180 p758, 20159 p755, 21157 p754, 21158 p757, 22158 p760, 23158 p754, 23159 p757, 25158 p779, 26158 別冊p41, 26159 別冊p41, 26197 別冊p59 a 給食経営の資源 b 給食の原価構成と収支構造 c 給食運営における人的資源 d 給食業務従事者の教育・訓練

大項目	中項目	小項目	
3 栄養・食事管理	A 食事の計画と実施	17167 p764, 18168 p760, 20162 p764, 23162 p742, 24160 p761, 25161 p763, 26160 別冊p41, 26161 別冊p41, 26196 別冊p58	a 利用者の身体状況, 生活習慣, 食事摂取状況の把握 b 給与エネルギー量と給与栄養素量, 食事形態の計画 c 食品構成, 献立作成基準の意義 d 献立の役割, 機能 e 個別対応の方法 f 適切な食品・料理選択のための情報提供
	B 食事計画の評価, 改善	15182 p779, 22159 p766, 22161 p766, 23164 p765, 26198 別冊p59	a 食事計画の評価と改善方法
4 給食経営における品質管理, 生産管理, 提供管理	A 品質と標準化	17169 p767, 17178 p772, 18174 p773, 21162 p770, 21163 p769, 23187 p892, 23188 p892, 23192 p896, 24162 p774, 25162 p768, 25163 p776, 26190 別冊p55	a 給食経営における品質と品質管理の意義 b 給食の品質基準と献立の標準化 c 調理工程と調理作業の標準化 d 大量調理の特性の理解と大量調理機器を活用した品質管理
	B 食材料	16170 p775, 21164 p775, 24164 p776, 25164 p778, 26162 別冊p42, 26191 別冊p55, 26192 別冊p55	a 食材料の選択 b 購買と検収 c 食材料の保管・在庫管理
	C 生産(調理)と提供	20198 p894, 20199 p894, 21166 p783, 22157 p782, 22166 p770, 23167 p782, 25165 p780, 25166 p803, 26163 別冊p42, 26164 別冊p42	a 給食のオペレーションシステム b 生産計画と人員配置; 調理工程, 作業工程 c 生産性とその要因
	D 提供サービス	24166 p784, 25167 p785, 26165 別冊p43	a 配膳・配食における精度管理, 配食・配膳システム b 食事環境の設備

大項目	中項目		小項目
5 給食の安全・衛生	A 安全・衛生の概要と運用	15181 p795, 17176 p794, 17177 p799, 18177 p807, 20168 p805, 20169 p797, 21167 p812, 21168 p789, 21169 p801, 22168 p802, 22170 p786, 24168 p781, 25168 p791, 26166 別冊p43, 26167 別冊p43, 26168 別冊p43, 26169 別冊p44, 26187 別冊p54, 26188 別冊p54, 26189 別冊p54	a 給食における HACCP の運用 b 衛生教育：一般的衛生管理プログラム c 大量調理施設衛生管理マニュアル d 安全・衛生のための施設と設備
	B 事故・災害時対策	20170 p787, 20200 p894, 21196 p902, 21197 p902, 21198 p902, 22199 p901, 22200 p901, 23168 p811, 23170 p809, 23193 p896, 23194 p896, 25170 p813, 25190 p898, 25191 p898, 25192 p898, 26170 別冊p44	a 事故の状況と対応；食中毒，異物混入，誤配膳，食物アレルギー対応 b 危機管理対策；インシデント，アクシデント管理の意義 c 災害時の給食の役割と対策の意義 d 災害時のための貯蔵と献立

## ●応用力試験

〈出題のねらい〉

- 個人又は集団のライフステージ、ライフスタイル、身体状況、栄養状態、食環境等の状況を踏まえ、管理栄養士として、多職種連携による栄養ケア・マネジメント等を実践する上で必要とされる知識、思考・判断力を問う。
- 地域診断に基づき、社会資源を有効活用し、食環境整備等のアプローチも含めて地域の栄養課題の解決を図る上で必要とされる知識、思考・判断力を問う。

大項目	中項目
1 栄養管理	A 個人の身体状況、栄養状態及び病態に応じた適切な栄養補給、食事に関するマネジメント
	B 特定の集団や地域における人々の健康・栄養状態や社会資源に応じた適切な食事や食生活の支援に関するマネジメント

※マネジメントとは、アセスメント、計画、実施、モニタリング、評価、フィードバックのいずれかの過程の状況に関することとする。